

教育子ども委員会実地視察報告

令和5年7月6日、教育子ども委員会が市立多聞の丘小学校（垂水区）及び社会福祉法人神戸真生塾（中央区）を視察しました。

市立多聞の丘小学校は、多聞南小学校と本多聞小学校の統合により令和3年4月に開校した小学校です。令和5年2月に完成した新校舎は、バリアフリー化を含めた長寿命化改修等の工事を実施した多聞南小学校の校舎を利用しています。

令和5年度は「話す」に重点を置いた教育を研修テーマにしており、実際の授業でも自分の言葉で自分の考えなどを話し合う様子が多く見られました



社会福祉法人神戸真生塾は、明治23年に創立され、児童養護施設や乳児院、児童家庭センター、診療所など様々な事業を実施しています。施設を見学した児童養護施設は早くから小規模ユニット化が進んでおり、中学生以上の居室は基本的に個室となっているためプライバシーも確保されています。また、自立に向けた支援として、施設で暮らす子供の就労体験も始めています。

